

参加費  
無料

 外出、あきらめなくていい。  
移動外出支援サービス 実証実験  
参加者募集

こんな困りごとはありませんか？

- ・車の運転が難しくなってきた
  - ・バスや電車の利用がむずかしい
  - ・買い物に行きたいけど一人では不安
- 👉 そんな方の外出を、地域で支えます



 サービス内容 

宇久須地区・乗合型運行  
(実施日：第1・第3水曜日祝日休み)  
時間：10:30~13:30 (最大3時間)  
行き先：スーパー・薬局  
ホームセンターなど  
※行き先は西伊豆町内、参加者の  
話し合いにより決まります。

 参加・利用までの流れ 

- 1 参加の申し込み
- 2 社協スタッフがご自宅を訪問
- 3 参加者登録
- 4 利用スタート！

 参加できる方 

西伊豆町にお住まいで、次のすべて  
に当てはまる方

- ・概ね65歳以上の方
- ・公共交通や自家用車での外出が  
困難な方
- ・要支援1・2または事業対象者  
相当の方
- ・車両への乗車が可能な方

※申し込みが多数の場合、参加者数  
を調整する場合があります。

 申込期間 

令和8年1月5日(月)から  
令和8年1月23日(金)まで

# 移動外出支援サービス実証実験 参加申込書

- 1 電話での申し込み TEL：55-1313までご連絡ください。
- 2 下記の必要事項をご記入の上、事務局まで「メール」「FAX」「郵送」のいずれかの方法で申し込んでください。

申込期間 令和8年1月5日（月）～1月23日（金）

☆ 申し込み後、社協スタッフが訪問しお話を伺います。

申込日	令和8年	月	日
ふりがな			
氏名			
生年月日	大正・昭和 ( 歳)	年	月 日
住所	〒 西伊豆町		
連絡先	自宅又は 携帯電話		

内容・申込方法など、ご不明な点がございましたら、事務局までご連絡ください。

※ 記載いただいた個人情報は、本事業のみ使用いたします。

※ 感染症などの拡大状況により事業を中止又は延期となる場合がありますのでご了承ください。

※ 広報啓発用の写真を撮らせていただき、ホームページ・Facebook・社協だより等に掲載させていただく場合がありますのでご了承ください。

## 申し込み・問合せ

社会福祉法人 **西伊豆町社会福祉協議会**

電話：55-1313 FAX：55-1330（担当：藪田・長田・山本）

（受付時間/平日 8：15～17：00）

〒410-3501西伊豆町宇久須258-4

メールアドレス：nishiizu.syakyo@gmail.com

回覧

# こがねすと新春恒例イベント

しょう かつ よ

## 潮鯉（正月魚）でお正月を!

～美味しく学ぶ西伊豆の味～

1) まずは知ろう、潮鯉のこと。  
(専門家が語る潮鯉のすべて!)



2) 潮鯉はどうサバく?  
(目の前で潮鯉の解体ショー!)



3) お楽しみ!  
潮鯉のランチタイム

- ・ 潮かつお丼
- ・ あら汁



参加費：お一人様 **2,000円**(うれしいお土産付き)

**\* サンセットコインでお支払いならお一人1,000円!!**

日程：2026年 **1月10日(土)** 10:30～13:30

定員：20名程度

会場：伊豆半島ジオパーク 西伊豆ビジターセンター こがねすと

賀茂郡西伊豆町字久須3566-7

\* 黄金崎の駐車場利用可能

申込み TEL：0558-55-0580

mail：[izugeoguidekgn@gmail.com](mailto:izugeoguidekgn@gmail.com)

主催：こがねすと・伊豆半島ジオガイド協会



web申し込み

チラシPDF

# マイナンバーカード申請・マイナンバーカード交付 時間外開庁のお知らせ(※予約制)

～マイナンバーカードの申請・交付(受取り)の時間外臨時窓口を開設します～

※完全予約制のため、前日(土日、祝日を除く)までに必ず予約をしてください。

(申請・交付)

予約先:窓口税務課・窓口年金係 電話0558-52-1112

日 程	受付場所	受付時間
1月14日(水)	本庁1階	17時から19時30分まで
1月25日(日)		9時から12時まで

## 申請に必要なもの

- ①本人確認書類
  - ◎1点でよいもの  
(運転免許証・パスポート・写真付きの住基カード・船舶免許・身体障害者手帳・在留カード 等)
  - ◎2点必要なもの  
(健康保険資格確認書・年金手帳・年金証書・学生証 等)
- ②通知カード  
(※紛失して無い場合は、交付の際に紛失届の記載をお願いします。)
- ③住民基本台帳カード(お持ちの方)

※写真は申請にお越しいただいた際にお撮りすることもできます。また、ご自身で写真をご用意いただいてもかまいません。

## 交付(受取り)に必要なもの

- ①役場から送られたハガキ  
(個人番号カード交付通知書)
- ②本人確認書類
  - ◎1点でよいもの  
(運転免許証・パスポート・写真付きの住基カード・船舶免許・身体障害者手帳・在留カード 等)
  - ◎2点必要なもの  
(健康保険資格確認書・年金手帳・年金証書・学生証 等)
- ③通知カード  
(※紛失して無い場合は、カード交付の際に紛失届の記載をお願いします。)
- ④住民基本台帳カード(お持ちの方)

※上記の持ち物が揃っていない場合は、カードのお渡しができませんのでご注意ください。

## ★平日の受付時間は下記のとおりです。

○申 請・・・各窓口(本庁・田子出張所・安良里出張所・宇久須支所)で申請できます。

本庁・田子出張所の受付時間は8時15分から17時

安良里出張所・宇久須支所の受付時間は8時15分から16時までです。

○交 付・・・前日(土日、祝日は除く)までに電話予約が必要です。本庁のみの受取りとなります。

**まだカードの受取をしていない方は、お早めに受取予約をしてください。!**

**☆☆保険証紐づけ、公金口座の登録を希望の方は、予約の際にお申し出ください☆☆**

お問合せ先 窓口税務課 0558-52-1112

裏面もご覧ください!

# マイナンバーカード更新手続きのお知らせ

★★★マイナンバーカードの更新手続きはお済みですか？★★★

## マイナンバーカードの更新

- 更新対象の方には、有効期限の2～3ヶ月前に国から通知が届きます。  
(青色の封書です。)
- 更新をしないとコンビニ交付や保険証、カードを利用した転入・転出等の電子申請ができなくなります。

### ◆署名用電子証明書の有効期限が切れる方①更新日を確認

交付から5回目の誕生日を迎える方は、カード内の更新が必要です。

※4桁と6桁以上の暗証番号が必要です。

(暗証番号を忘れた方も再設定が出来ますのでご安心ください。)

～カードの更新は、平日の役場本庁窓口で出来ます。～

○更新手続きは、平日のみで、支所・出張所では手続きができません。

※本庁の受付時間は8時15分から17時00分までです。



### ◆カードの有効期限②有効期限を確認

カードの再申請が必要となります。

(現在お持ちのマイナンバーカードは大切にお持ちください。)



### ★申請方法★

- ①申請書にQRコードがある方は、スマートフォンでも申請可能。
- ②窓口での更新通知を持つての申請も可能。

#### 更新手続きに必要なもの

- ① マイナンバーカード
- ② 更新通知(国からの通知が入った封筒)  
※紛失して無い場合も大丈夫です。
- ③ 交付時や郵送で交付した時に皆さんにお返しした暗証番号の控え、または暗証番号がわかるもの。

※暗証番号を忘れた場合には、窓口で再設定の手続きをすることも出来ます。(マイナンバーカード以外の本人確認書類をお持ちください。)

#### 再交付申請に必要なもの

- ① 本人確認書類(マイナンバーカード・運転免許証等)
- ② 更新通知(国からの通知が入った封筒)  
※紛失して無い場合も大丈夫です。
- ③ 写真(役場でお写真をお撮りする事もできますが、ご自身でお持ちいただいても構いません。)

※カード再申請後、カードができましたら、交付ハガキが届きますので、交付時は必ず予約をしてカードの受け取りをお願いします。(要予約)

※不明な方は窓口にお越しの際にお申し出ください。

お問合わせ先 窓口税務課 0558-52-1112

裏面もご覧ください!

# 能登半島地震で何が起きたか 伊豆半島に住む私たちが備えること

-災害ボランティアセンター運営編-

2026年 1月18日(日)

13:00~16:00

<プログラム>

1. 講義 災害ボランティアセンターと地域連携
2. 講義 介護保険事業と災害ボランティアセンター運営
3. シンポジウム 今だから言える本音トーク

講師 神徳 宏紀さん (珠洲市社会福祉協議会)  
講師 中市 りえさん (珠洲市社会福祉協議会)  
講師 松山 文紀さん (災害対応NPO・MFP代表)



神徳宏紀氏



中市りえ氏



松山文紀氏

珠洲を応援し  
がんばれ! す

令和6年に発生した能登半島地震と能登豪雨災害。  
伊豆半島に住むみなさん、ご自身が、被災したこと  
を想像して、一緒に考えてみませんか?

みんなで考える・つながる・備える  
伊豆半島で起こりうること

共催 (福)松崎町社会福祉協議会・(福)西伊豆町社会福祉協議会  
後援 賀茂郡社会福祉協議会・(福)下田市社会福祉協議会  
協力 松崎町・西伊豆町・(福)静岡県社会福祉協議会・災害対応NPO・MFP  
日時 令和8年1月18日(日) 13時00分~16時00分  
場所 松崎町農村環境改善センター1階ホール  
(〒410-3612 静岡県賀茂郡松崎町宮内303-6)  
対象 被災地支援活動に関心のある地域住民  
定員 100名(先着順)

申込方法

(1) 令和8年1月14日(水)までに下記のいずれかの方法で申し込む  
社会福祉法人 西伊豆町社会福祉協議会

TEL: 55-1313/FAX: 55-1330

e-mail: nishisyo@triton.ocn.ne.jp

(2) 右記QRコードを読み込んで専用フォームから申し込む



お問合せ先

社会福祉法人 西伊豆町社会福祉協議会

担当: 藪田・長田・梶原

TEL: 0558-55-1313/FAX: 0558-55-1330/Mail: nishiizu.syakyo@gmail.com

# リード

No.  
45



黄金崎公園 展望台



新年あけましておめでとうございます。



吉田松陰は「夢なき者に理想なし、理想なき者に計画なし、計画なき者に実行なし、実行なし者に成功なし、故に、夢なき者に成功なし」と語りました。この言葉は、私たちが地域の未来を考えるうえで大切な指針です。

人口減少や物価高、人手不足など、地域を取り巻く環境は依然として厳しい状況にあります。夢や理想を持ち、計画的に行動することが、地域経済を支える力になります。

西伊豆町商工会は、会員の皆さまと共に学び、協力しながら、商業、観光、ものづくりなど地域の特色を生かし、持続可能な発展を目指してまいります。

小さな工夫や改善を重ね、日々の商いを丁寧に続けることが、地域の信頼を育てます。変化の波に向き合いながら、販路拡大や事業承継、人材育成に取り組み、地域内での経済循環を高め、安定した収益基盤を築いていくことを目指します。

地域全体が共に成長し、未来への投資と活力が広がる一年となりますよう、本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

西伊豆町商工会長 国本正徳



黄金崎公園 馬ロック

## 会員数

(令和8年1月1日現在)

仁科地区	158
田子地区	76
宇久須地区	59
安良里地区	38
町外	16

合計 347

## 意見交換会



西伊豆町議員と商工会役員

11月14日(金)西伊豆町商工会館において西伊豆町議会議員と第3回目となる意見交換会が行われました。  
産業振興を担当する第2常任委員会として、商工会の現状を深く理解し、町の商工業を盛り上げていくことが目的です。  
今回の話し合いでは、高齢化による「事業者の廃業」「担い手不足」が課題に挙がりました。商工会ではこの対策として、「事業承継」等の支援に重点的に取り組んでいます。  
今後とも行政と連携を深め、より良い地域経済発展のために尽力してまいります。

## ChatGPTセミナー

何かと話題の『チャッピー』を知っていますか？生成AIの「ChatGPT」のことだそうです。  
これからビジネスはもちろん生活の様々なシーンに利用されるであろう生成AIについて9月12日(金)と24日(水)の2回に渡って、講師に神南氏を迎えセミナーを開催しました。

参加者の皆さんは

「生成AIはどのようなものなのか」

「利用方法や利用シーンは」

「危険性や注意点は」

「他のものと組み合わせる活用の」  
など基本的な事から多岐に渡って学びました。



わかりやすく丁寧に講義する  
神南臣之輔 販促コンサルタント



熱心に聴講しその日から  
利用を開始した受講者も！

## 節税対策セミナー



節税を明快に説明する  
土屋晴行 公認会計士

11月20日(木)西伊豆町商工会館において「節税対策セミナー」「税務調査に対応できる決算と節税対策」を開催しました。

税務調査におけるポイントをわかりやすく、実体験を斬新な切り口で表現され、笑い声も聞かれるほど和やかな講習時間となりました。  
参加者は、今後の税務処理の実務に役立つ、いくつかのヒントが得られたのではないのでしょうか。税務調査を乗り切る方法を習得し、笑顔で会場を後にされました。

## 部会・委員会だより

### 観光部会

今年度は「西伊豆町グルメマップ」の大幅リニューアルをしました。  
前回から新たに7店舗が加わり更にパワーアップしました！  
このマップは観光客にもすごく人気があり、一万冊を作成してもすぐ無くなってしまったという嬉しい悲鳴です。マップを見て沢山の方が町内飲食店を利用してくれることを願っています。



# 11月9日 夕陽のまち西伊豆町ふるさとまつり に参加しました!

## 商業部会

商業部会ブースでは今年度新しく認定された特産品の展示や試食、80商品もの認定品の魅力などが掲載された『新西伊豆自慢品カタログ』のお披露目をしました。

又、ステージでは今年度認定された10商品の認定証書授与式も行い、会場に集まった多くのお客様に特産品のPRをしました。



⑩ウッドレジンペン



⑦サンセットスイート\*



④焼き塩鱧



①いずみすたあ化粧水



⑧サンセットスイート\* 冷やし焼き芋



⑤西風ひものセット



②堂ヶ島ソルト Curry



⑨サンセットスイート\* 干し芋



⑥ふるさとひものセット



③やきいもシフォン

- ①株式会社モアツール
- ⑤⑥株式会社藤文
- ②③森のカフェ リトルハート
- ⑦⑧⑨株式会社ササキアロエ
- ④株式会社田子丸
- ⑩Forest Design

## 女性部



今年も女性部で出店し、カレーパン、揚げパン、お茶ベットのポトルを販売しました。早期完売だった例年の反省を改善するため、かなり増量して挑みました。雨天の影響により来場者が見込みより少なく、完売できるか心配しながらの販売でした。それでも、沢山の方が足を運んでくださり、2時間ほどで見事完売いたしました。

また、女性部で新しくTシャツを作成し、今回が初お披露目となりました。多くの方々から、お褒めの言葉をいただき、今後も部員一同、張り切って活動をおこなっていきます!

## 青年部



今年のふるさとまつりは子供向けに「ガラガラくじ」を出店し、特賞の目玉景品は「最新作ポケモンゲーム」を用意しました。

参加した子供たちはゲーム欲しさに何度もガラガラくじに挑み、なかなか当たらず悔しがっていた子もイベント限定の青年部オリジナルの「馬ロックトートバッグ」や、「馬ロック缶バッジ」などの景品を手に入れ、満面の笑顔となりました。

青年部ブースには延べ100人以上の多くの親子連れが訪れ、抽選機はなんと366回も回され、大いに盛り上がりました。

毎年、ふるさとまつりには多くの子供が集まるので、子供たちが楽しめるブースを目指し、これからも喜んでもらえる企画を実施します。

# 新会員紹介

## 株式会社ムーヴ まめ はな 豆花

### 食事処



■代表者 新井 智行  
 ■住所 西伊豆町仁科802-18  
 ■電話 0558-38-0490  
 ■営業時間 土日・祝日 8:00~20:00  
 平日 11:00~20:00  
 ■定休日 水・木  
 ■E-mail mamehana2020@gmail.com

昨年オープンしたお食事処です。出来るだけ地の食材を使い、季節感のある料理を提供します。リーズナブルでアットホームなお店です。近所の人も観光の人も気軽にお立ち寄りください。

# 株式会社 GAKU がんばる会員企業

## 藤井社長に聞きました!

- Q、藤井新聞店から(株)GAKUに名称変更した理由は?
- A、法人化する際に会社の理念「常に学び続け、地域やクライアントと共有したい」を先に考え、そこから会社名をつけました。GAKUは「学び続ける」という意思の表れです。地域活性化と共に成長する会社にしていきたいです。
- Q、現在の事業内容は?
- A、西伊豆町(仁科・田子)、松崎町全域、沼津市(内浦・西浦)で新聞の販売・配達を行っています。またモバイルショップでは新規のスマホ契約や端末販売、各種相談に乗っています。その他には「デザイン制作」で折込チラシを制作、ロードマップや公民館の公演ポスターなどを手掛けています。
- Q、西伊豆において気をつけている事は?
- A、「自社主体ではなくお客様と寄り添う」「他企業と共生する」という姿勢が何より大事だと思っています。また新聞以外のサービスについては、価格を都市部より控えめにエリアに適応した値段帯に設定するよう心がけています。
- Q、一昨年に日本新聞協会から「地域貢献大賞」を受賞されましたが、どのような事の評価されたか?
- A、地域のデジタル化支援への助力が評価されて賞をいただきました。地域の方が「デジタル難民」とならないようにスマートフォン教室を開催したりモバイルショップを始めたこと、またスタッフにも地域の情報化の担い手という自覚を芽生えさせたことが高く評価されたのかと思います。
- Q、人手不足のなか人員確保は?
- A、人手は弊社でも充足しているわけではありません。ただ、多くの事業を展開していること、拠点が複数あること、を活かして人材を回しています。具体的には、入社時に配属された部署以外の仕事でも、興味と余力があれば積極的に体験してもらっています。その中で新たな才能や興味が引き出され、会社の人財となってくれています。
- Q、やりがいと大変な事は?
- A、やりがいは、「ありがとう」と言われる瞬間ですね。新聞もスマホも、届けているのは「情報」や「安心」なので、「困っていたけど助かった」と言われたときに、この仕事の意味を感じます。大変なのは、地域の高齢化や人手不足など、構造的な課題と向き合わなければならぬこと。やればやるほど「簡単じゃない」と思うことも多いですが、そこに挑むのが面白さでもあります。
- Q、今後やりたい事は?
- A、「デジタル弱者ゼロ」の地域を目指すという目標のために、行政と協力しあつて、町のICTを更に浸透させていきたいです。具体的にはスマホ教室を定期的に開催したり、よりスマホ端末を購入しやすくするなど、更に皆様へ身近なものに感じていただけるように展開していきます。



## 編集後記

本年も広報誌リードをよろしくお願ひ致します。

今号では久しぶりの「がんばる会員企業」にて株式会社GAKUを取り上げさせて頂きました、本業の事業拡大から他業種への事業開拓、刺激になる社長さんでした。

さて、新たな一年が皆様にとって良い年になりますように心よりお祈り申し上げます。

広報委員長 杉井政彦

発行責任者 西伊豆町商工会 会長 国本正徳  
 編集 西伊豆町商工会広報委員会  
 住所 賀茂郡西伊豆町仁科423-1  
 TEL 0558-52-0270  
 FAX 0558-52-1502  
 URL <https://nishiizucho-shokokai.com/>  
 E-mail [u-yake@cy.tnc.ne.jp](mailto:u-yake@cy.tnc.ne.jp)

発行日 令和8年1月1日